

ACCESS

学校見学は随時受付中！お気軽にお問い合わせください。

岡山県内から

バスの場合

・JR岡山駅前（中鉄バス）吉備高原都市・リハビリセンター線
吉備高原都市行きで約60分、「上野口」下車 徒歩約5分

自家用車の場合

・岡山駅から約50分
・岡山ICから約30分
・岡山空港から約20分

岡山県外から

JR（新幹線）の場合

岡山駅（全列車停車駅）までお越しください

・博多駅から約1時間40分
・広島駅から約40分
・福山駅から約20分

・姫路駅から約30分
・新神戸駅から約35分
・新大阪駅から約50分
・名古屋駅から約1時間35分
・東京駅から約3時間10分

飛行機の場合

・羽田空港 → 岡山桃太郎空港（約1時間20分）



オープンスクールは
オンラインでも開催しています！

最新情報やお申し込み方法は
こちらをご覧ください。



学校法人 吉備高原学園
吉備高原学園高等学校

〒709-2393 岡山県加賀郡吉備中央町上野2400
全日制／普通科／全寮制
Tel.0866-56-8211

Webサイト



2026 School Guide

保護者のための安心ガイド

Kei

車又糸

そっと、灯をともし

全日制／普通科／全寮制



KIBIKOGEN GAKUEN HIGH SCHOOL
吉備高原学園高等学校



森の声に耳を傾け、
心の灯をともし場所

全国から集まる仲間と 共に支え合い、高め合う3年間

吉備高原学園高等学校には、中学校で不登校を経験した方が「環境の変化」を求めて、日本全国から集まって来ます。「自分を変えたい」という思いを抱いている方にとって、自分を取り巻く環境を変えることは、とても有効な方法の一つです。自分だけでは、あるいは自分と保護者だけでは難しい状況でも、全寮制の学校で、生活も含めた学びの環境を一新することで、今の自分からは想像もできないほど成長する可能性が広がります。そして、最も重要なことは、吉備高原学園高等学校には、自分と同じような経験や背景をもっている仲間と共に、お互いを認め合い、高め合うことが出来る環境が整っているということです。

現在、学校に行くことが難しい状態の方にとっては、これまでの経験がブレーキとなって不安や迷いに繋がることもあると思います。しかし、その様な思いを抱いているのは、あなただけではありません。全国から集まる仲間たちと一緒に新たな一歩を踏み出しましょう。そして、本校でしか経験できない高校生活を通して、あなたの未来を照らし出す「灯」を見つけ出してください。

〔 建学の理念 〕

全寮制による全人教育とコース制による個性尊重教育

本校は生徒と教職員が生活を共にする全寮制を通じて「豊かでたくましく挫けない心」の育成と多彩な専門コースの選択により、生徒各自の適性と能力を最大限に引き出す「個性の開花」を建学の理念としています。

〔 教育方針 〕

つなぐ力 ～心をつなぐ 信頼をつなぐ 将来へつなぐ～

豊かな自然環境の中で、多彩な学校行事、寮行事を通じて「繋ぐ力」を育成する活動に努め、社会適応能力の向上とたくましい心身の形成をめざす。

Kei
繋

この子には どの高校が合うのか？



全日制・通信制・サポート校を比較して考える。

中学校で欠席が多かった生徒でも、高校進学を選択肢はさまざまです。吉備高原学園高等学校のように、不登校を経験した生徒が多く通う全日制高校もあります。自分に合う学校を見つけるために、できるだけたくさんの学校を調べてみるのがおすすめです。

全日制

ここでしか得られない経験と
共感し合える仲間との出会い

全日制高校は、年間35週間以上の授業日を設けることや週当たり30単位以上の授業を設定するなどの決まりがあり、その中で学校ごとに時間割や年間の行事が計画されます。

社会に出るための土台となる

中学校との大きな違いとして、全日制高校では欠席日数や成績不振によって単位が認められず、留年になってしまうことがあります。中学校で不登校を経験した方にとっては、「授業に出席しないと単位を落としてしまうかも…」という不安が大きいかもしれません。

これは全日制高校ならではの仕組みであり、3年間という限られた時間の中で、学力はもちろん精神的にも大きく成長し、社会に出るための土台となります。



人とのつながりが、頑張るための大きな原動力になる

本校でも、入学前には「毎日きちんと授業に出席できるか不安…」という声をよく聞きます。しかし、実際に学校が始まると、その心配はほとんど必要なくなります。なぜなら、授業の進め方や日常的な声かけなど、教員によるさまざまなサポートがあるのはもちろん、中学校で不登校を経験した生徒が多いため、学習や人間関係で困ったときも、互いに共感し、助け合える環境が整っているからです。

こうした仲間との繋がりは、自分自身を頑張らせる大きな原動力にもなっています。それこそが、吉備高原学園高等学校の最大の特徴です。全日制高校だからこそ得られる経験や、共感し合える仲間との出会いが、皆さんを想像以上に成長させてくれるはずです。

通信制

単位修得の方法は人それぞれで、自由に過ごせる時間が多い

高校を卒業するには、3年間で74単位以上を修得する必要があります。通信制高校では自宅で教材を使って学習し、レポートを提出したり、決められた日程のスクーリングに参加したりしながら、この条件をクリアしていきます。

明確な目標がある人には最適

通信制高校では自由な時間が多く確保できるため、例えば「アスリートを目指している」や「プログラマーになりたい」といった明確な目標がある方や、何でも挑戦してみたいという積極的な方には最適な環境です。

しかし、明確な目標が定まっていない場合や、高校卒業の資格があればよいという方には、時間を持て余し、成長のチャンスを逃してしまう可能性もあります。



時間管理が得意な人に向いている

毎日決まった時間に登校する必要がないため、「朝起きられなくても大丈夫」という表現を目にすることがあります。確かに、中学校で昼夜逆転の生活をしていた方には安心できるかもしれません。

しかし、そんな生活を続けながら、自分で生活習慣を改善し、目標に向かって成長していけるでしょうか。

3年後に朝は自力で起きて、活力のある1日を過ごせるようになるためには、どのような選択が良いのかを高校進学の際にしっかりと考えましょう。

サポート校

通信制高校での単位修得のサポート

サポート校は高等学校ではありません。連携している通信制高校に入学した生徒の単位修得をサポートする役割を担います。

自分にとって大切なことは何かを考える

通信制高校だけで計画的に単位を修得することに不安を感じる方にとっては、サポート校にも所属して、伴走してもらうことは有効と言えるでしょう。また、高校卒業には直接関係しませんが、生徒の興味や関心に応じた専門性の高い講座を受講できる場合もあります。その分、通信制高校の授業料に加えてサポート校へ支払う

学費も必要です。インターネットで「不登校、進学」などを検索すると、通信制高校と並んでサポート校の情報が出てきます。近年では、専門学校や学習塾、出版社など、様々な背景を持つサポート校が増えているため、提供されるサービスも多様です。十分に情報を調べることが大切です。



吉備高原学園高等学校は 全日制・普通科・全寮制 です。

中学校で欠席が多かった方の中には、「全日制高校でやっていけるだろうか」と不安を抱えている方もいるかもしれません。吉備高原学園高等学校は、全寮制という環境のもと、人との繋がりを通して一人では乗り越えにくい課題にも自然と向き合っていける環境があります。全日制高校で頑張りたいという思いに、私たちはしっかりと応えていきます。



初めての 寮生活も安心

新しいステージへ。
吉備高原学園高等学校が、
あなたのスタートを支えます。

親元を離れ、初めての共同生活でも安心して過ごせるよう、教職員がしっかりとサポート。生活習慣の確立や学習環境の充実はもちろん、困ったときにすぐに相談できる体制も整えています。
全寮制が前提となる本校での高校生活について、気になるポイントを紹介します。

未来への一步を踏み出せる安心の環境です

POINT 01

学習活動

学びへの不安に寄り添って

中学校で学習習慣が十分に身につけていなくても、安心してスタートできるよう、数学と英語は習熟度に応じたクラス編成を行っています。基礎から丁寧に指導し、高校の学びへ無理なく繋がります。

POINT 02

友人・対人関係

人とのつながりを大切に

小・中学校で不登校を経験した生徒も多く在籍し、お互いのこれまでの歩みを尊重し合える雰囲気があります。多様な背景をもつ仲間と出会い、共感し合えるあたたかな関係が自然に生まれます。

POINT 03

生活習慣

自然と整う生活リズム

起床や就寝の時間はもちろん、食事や入浴などの生活の基本を、まわりの仲間と一緒に過ごすことで、無理なく自然に規則正しい生活習慣が身につけていきます。

POINT 04

課外活動

視野を広げ経験を増やす

部活動のかけもちも可能です。さらに学校行事への参加の機会も多く、自分の「やってみたい!」をいろいろな形で実現できる環境です。仲間と一緒に、楽しみながらたくさんの経験が積めます。

POINT 05

プライベート時間

自分らしくリラックス

寮室ではスマホの使用が可能で、ゲームや動画視聴、趣味の時間も大切にできます。別室には自分専用の机があり、「今は集中したい」という時にも静かな環境で勉強に取り組めます。

POINT 06

食生活

心と体を育むあたたかな食事

地元・県内産の食材を使い、栄養バランスを考えた手作りのあたたかい食事を毎日3食提供しています。週に1度のスペシャルメニューはちょっとしたごほうびに。健やかな成長を食から支えます。

現役生インタビュー

寮生活で良かったこと・身についたこと



後藤 琉 さん
岡山県出身 文系：インターナショナルコース

人生を教えてくれる先生がいる

先生は「第二の親」のような存在です。悩みを相談すると、嫌な顔ひとつせず真剣に話を聞いてくれます。でもふざける時はまるで兄弟のように一緒にふざけてくれて、とても嬉しかったです。そんな信頼できる先生との出会いで、自分も先生になりたいという夢ができました。いつか先生としてこの学校に戻れたらいいなと思います。



名定 帆乃加 さん
兵庫県出身 文系：インターナショナルコース

自立への第一歩となる学校

通信制ではない高校に通いたいと思い、この学校を選びました。起立性調節障害も少しずつ良くなり、毎日を無理なく過ごせています。先生はいつも明るくて授業もとても楽しいです。寮生活での経験を通して、自分の意見をはっきり言う機会が増え、行動力やリーダーシップも身についたと思います。不登校だった自分が自立でき、将来を見据えられるようになりました。



近都 智悠 さん
兵庫県出身 文系：インターナショナルコース

学力がついたことが大きい

それまでほとんど勉強をしていなかったのですが、全寮制の学校だったことで、自然と学習に向き合う時間が増えて学力がつけました。また、多くの人と普段の生活を共にし、自分や他人のことをよく知ることができ、さまざまな考え方や価値観を持った人がいるのだと、客観的にものごとを捉えられるようになりました。



高津 雄飛 さん
岡山県出身 文系：生活デザインコース

圧倒的に生活習慣が良くなる

一番身についたと感じるのは、「夜に寝て朝きちんと起きる生活」です。入寮するまでは深夜に寝ていたので、圧倒的に生活習慣が良くなりました。また、新しい環境で友達ができるか不安でしたが、寮生活を通して人との関わり方を学び、コミュニケーションに自信がつけました。七夕やクリスマス会などイベントも多く、仲間と過ごす時間はとても楽しいです。

寮母さんからのメッセージ



女子寮管理員
北口 誠子 さん

一人ひとりの成長をそばで応援しています！

毎朝「おはよう」、夕方には「おかえり」と声をかけるのが私の楽しみです。ここでは、みんなが元気に笑っていてくれたらそれで十分。嬉しいことも、ちょっと落ち込んだ日も、そばで寄り添えるのが何よりの幸せ。寮はにぎやかで、まるで大きな家のような感じです。

感動のフィナーレ

笑って、泣いて、感動の『退寮式』

卒業式を数日後に控えた夜、食堂に生徒・教職員が全員集合し、行われます。在校生や教職員による合唱やダンスに加え、3年生自身も3年間の思いを込めて様々なパフォーマンスを披露します。



全寮制の1日 TIME SCHEDULE 季節に応じてスケジュールは変わります。

7:10	7:30~8:10	8:40	9:00	12:50~13:40	13:50	15:40	17:00~19:45	18:00~19:45	20:20	23:00
起床	朝食	登校 S H R	授業	昼食	授業	S 放 H 課 後 R	入浴	夕食	ゼミ 自主 学習	就寝

自立を育む「寮・施設」 全寮制だからできる 成長がある



寮での生活は、ただ「暮らす」だけではなく、協調性や自立心を育む貴重な時間です。
仲間と共に過ごす中で、自然とコミュニケーション能力が身につく、規則正しい生活習慣に整えられます。
食事・学習・リラックス。充実した環境がそろった本校なら、安心して一歩ずつ成長できます。

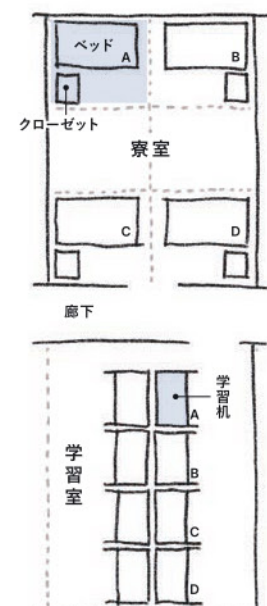


ラウンジ

3学年共用のラウンジが、男子寮・女子寮それぞれにあります。雑誌を読んだり、先輩・後輩と交流したり、自由に過ごせるスペースです。

学習室

学習室には、仕切りのある学習机とロッカーが1人1台用意されています。自分のペースでいつでも利用できます。



寮室（男女別棟）

本校の寮室の特色は、生活空間と学習スペースを別々の部屋に設置していることです。自分のベッドがある部屋と、学習のための自分専用の机や教材のある部屋を分けることで、寮生活においてもメリハリのある過ごし方ができます。

また、最大6名が使用可能な寮室を、基本的には4名程度で使用しているため、個人のスペースにも余裕が生まれ、リラックスできる空間です。



大浴場（男女別）

大小の浴槽とシャワーが完備されています。



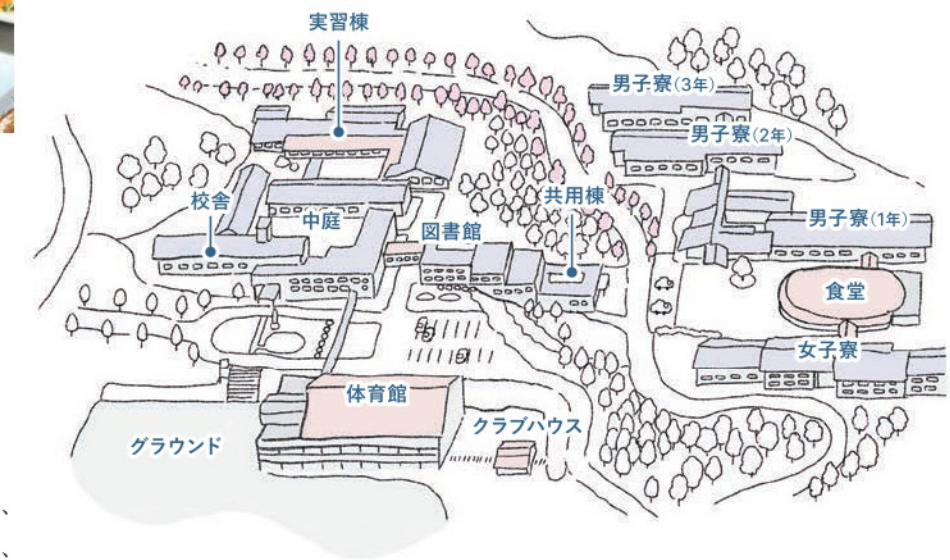
洗面所（男女別）

洗濯機・乾燥機があります。トイレは洋式と和式あり。



食堂（男女共用）

寮生活で大切な食事は、みんなで食べるからこそ、よりおいしくなります。新入生歓迎会、クリスマス会、退寮式など全校生徒で行う寮行事も開催します。



リラックスできる「環境」

豊かな自然に囲まれた 吉備中央町へようこそ

日々の生活や地域の方々との交流を通じて、かけがえのない心の繋がりが育まれます。



自然とぬくもりに包まれた、新たな学びのステージへ

吉備高原学園高等学校は、町内のお祭りや車いすロードレース大会、また町が主催する各種行事においてボランティア活動を通じて貢献してくれていることや、晴れの国岡山駅伝競走大会においても吉備中央町チームの一員として出場するなど、町内唯一の高校として地元へ根差し、町の活性化の一翼を担ってくれています。そして令和7年2月には、吉備中央町および町教育委員会との間で包括連携協定を締結したことで、これまで以上に密接に交流しながら、地域貢献や人材育成においても活躍してくれると期待をしています。自然豊かな吉備中央町が、全国から集まる生徒の皆さんにとって第二のふるさとなることを願っています。



吉備中央町
山本雅則 町長



年間を通じて、地域イベントが豊富にあります。生徒は演者やボランティアとして活躍しています。

気になる疑問解消

Q&A

Q. 授業料や寮の費用以外にどれくらい必要？

A. 施設設備・教育充実費が毎年12万円、物品購入なども含めた諸費用が入学時に約18万円必要です。また、全寮制ならではの、リース布団代金約3.8万円や帰省時に公共交通機関を利用した場合の交通費などです。

Q. 校外・校内で自由に買い物は出来るのか？

A. 休日に近くのコンビニ（100円ショップあり）を利用する生徒もいます。お菓子やジュースなどは食堂にある購買、文房具などは事務室の窓口で購入可能です。飲み物の自動販売機が校内、寮内にあります。※食堂購買は現金またはPayPayが利用可能 ※事務室での物品購入・手続きは現金のみ

Q. 途中で転学や退学してしまう生徒はいますか？

A. 残念ながらゼロではありません。入学前にオープンスクールや学校見学などを通じて全寮制の学校について理解し、自分自身の意思で受験してほしいと思います。

Q. 他校から転入学の条件や時期は？

A. 「4月入学」以外の時期は「随時」となっていますが、受入時期によって条件が異なります。特に8月以降になると条件が厳しくなりますので、早めにご相談ください。

Q. 体調不良時の通院は？持病がある場合は？

A. 軽度の症状であれば、学校では保健室、寮では静養室での静養となります。症状が重い場合は自宅への帰省をお願いしていますが、状況に応じて近隣の医療機関に連れていく場合もあります。

Q. お金（現金）の管理はどうすれば？

A. 原則は各自で鍵のかかるタンスでの保管となります。大きな額については教員に預けることを推奨しています。



個性を育て、 未来につなぐ29の学び

一人ひとりの適性と能力を引き出し、
個性の開花をサポートします。

1年次では共通のカリキュラムで学び、2年次からは将来の夢や進路の希望に合わせて3種類の「系」から1つを選択し、自分の適性や興味・関心によって10種類の「専門コース」から1つを選択します。この2つの選択によって生み出される全29パターンからあなたの個性が輝く答えを見つけ出します。

※3つの系×10のコースだと30パターンになりますが、「ビジネス系×キャリアデザイン」の選択ができないため、全29パターンとなっています。

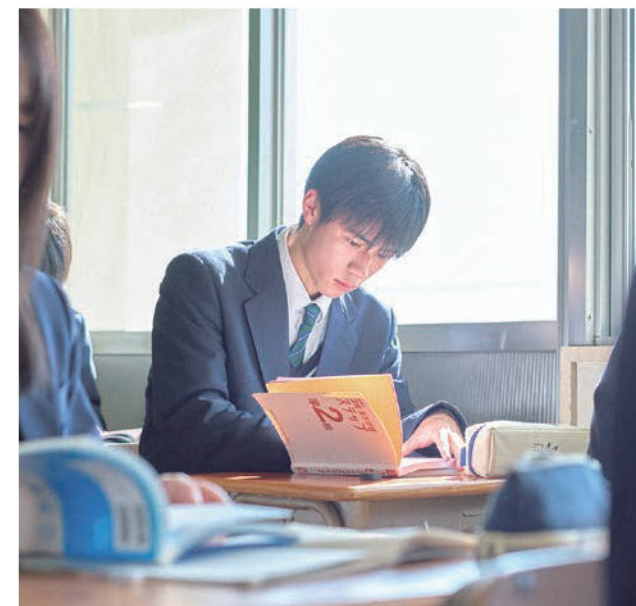
1年次	STEP1 共通カリキュラム	数学と英語については、学び直しを含めた習熟度別授業を行っています。 その他の教科でも学習習慣の確立を含めて基礎的な内容をしっかりと学べるカリキュラムになっています。
2・3年次	STEP2 3つの「系」から 1つを選ぶ	ビジネス系 実務系科目を取り入れ、就職や商業系専門学校への進学に対応しています。 簿記検定・文書デザイン検定などの資格取得を目指します。 文系 文系への進学全般に対応しています。ビジネス系より英語、古典など、普通教科の時間を多く設定し、文系大学への進学を目指します。 理系 数学、理科の時間だけでなく、英語の時間も多く設定しています。 大学・専門学校のうち、理系学部・学科への進学を目指します。
	STEP3 10の「コース」から 1つを選ぶ	2年次でのコース選択を見据え、1年次に各専門コースの専門基礎科目の中から、4科目（前期2科目、後期2科目）を選択します。1年次での専門基礎科目の授業やガイダンス、教員との面談などを通して、2年次からのコースを決定します。 ● マンガ・アニメーション ● クラフトデザイン ● インターナショナル ● 福祉ボランティア ● キャリアデザイン ● 陶芸デザイン ● 緑化システム ● 生活デザイン ● 情報システム ● 健康スポーツ

進学も就職も。未来に向けた土台を築く4つのアプローチ。

習熟度別授業

学力に自信がなくても大丈夫

本校では、中学校の内容を含めた基礎からの丁寧な指導を行っています。特に数学と英語は、3年間を通して習熟度別にクラスを編成し、生徒一人ひとりの理解度や到達度に応じた授業を実施。無理のないステップで、着実に学力を伸ばすことができる環境を整えています。



Project^{けい}繋

社会を生き抜くための「繋ぐ力」

「繋(けい)」は、本校の教育方針にもある「繋ぐ力」を育成するための様々な活動を意味しています。同級生や先輩後輩と信頼関係を築くことはもちろんですが、コースの実習や課題解決型学習を通して、地域や企業・大学など多くの方々とのかかわりの中で、コミュニケーション能力や表現力に加え、社会適応能力の向上を目指しています。

地域貢献

吉備中央町で開催されるお祭りや町主催のイベントにおいて、企画・運営やボランティアなどを通して地域の方々と交流しています。

コースの特色を活かした校外実習

福祉ボランティアコースの生徒は、吉備中央町にある福祉施設やこども園などを訪問して様々な年代の方と交流しています。その他のコースも特色を活かした校外実習を積極的に取り入れています。

同袍ゼミ

大学進学を目標に仲間と切磋琢磨する

寮での学習時間（20:20～21:40）を活用して、希望者を対象に実施。授業と連動した基礎演習や定期考査対策のほか、英検・漢検・数検などの検定対策、ハイレベル演習や国公立大対策など、多様な講座がそろっています。また、論理迷宮やハンドメイド、ペン習字、彫刻などのユニークなゼミで興味を探究できます。

英語検定対策【3級～準1級講座】

英検を受験したことのない生徒でも、段階的にレベルを上げて、最終的には準1級を目指すことも可能です。同じ志を持った仲間と共に頑張りましょう！

デジタル学習環境



ICT教育で広がる新しい学び

入学時に1人1台のChromebookを購入していただきます。通常の授業ではもちろん、総合的な探究の時間を中心に、次世代型キャリア教育の教材として「ENAGEED」を導入しています。また、無学年式オンライン教材として優れたコンテンツを提供する「すらら」の導入で、学習歴や個人の能力に応じた自学自習にも対応しています。

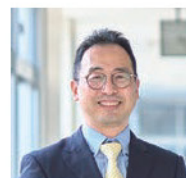


高大連携講座

本校の関連大学である岡山理科大学や倉敷芸術科学大学への訪問や連携講座を通して、より専門性の高い学びを実践しています。



一歩踏み出して 得た経験が自信になり 未来の選択肢を増やす



佐藤 敏 さん

岡山県
令和6年度卒業生
佐藤つぐみさんの保護者

頑張れたのは 自分で行くと決めたことと 先生方のフォローのおかげ



黒住 有里 さん

岡山県
令和6年度卒業生
黒住龍彦さんの保護者



入学に至るまで

「自立するために寮に入りたい」 彼女がチャレンジすると決めた

子どもが中学1年生の時に起立性調節障害を発症し、朝起きられず、時間通りに登校できなくなりました。通っていた中高一貫校の内部進学をやめ、他校への進学を検討することに。

当初は妻が勧める通信制高校も選択肢にありましたが、吉備高原学園高校を知り、オープンスクールに参加しました。感覚過敏な傾向がある彼女にとって、静かな環境は心地よく感じられたようです。また、全寮制なら親にも甘えずに頑張れるからと「自立するために寮に入りたい」と言う本人の気持ちを尊重し、全寮制への進学を決めました。

寮生活

家族が元気でいてくれることに 感謝があふれるように

入学後しばらくは朝起きるのはかなり辛かったのではないかと思います。それでも自分で決めて、友達と励まし合って頑張っている様子を聞いて、とても誇らしく感じていました。

うちは子どもが3人いるのですが、長女は進学で既に県外に出ており、次女である彼女が寮に入ったことで、長男と妻との3人暮らしになりました。子どものために使っていた時間が減ったことで、これまでの家族との生活すべてが大切な思い出であったことに気づきました。離れて暮らしていても、家族が生きて元気でいてくれることに感謝があふれてくるようになりました。

進路選択

選択肢をどれだけ 用意してあげられるか

進路を選ぶ上で大切なのは、本人が自分の人生を主体的に考えられること。そのために、できるだけ多くの選択肢を用意してあげるのも、親の大切な役割だと考えています。

例えば、中学校時代に不登校だった場合、通信制を選ぶことが多いと感じます。それが諦めてではなく、本人が自ら「行ってみよう」と思えるなら良い選択だと思います。

一方で、吉備高原学園高校では、他の学校にはない貴重な経験が得られます。子どもたちの個性を磨ける専門コースがあったり、静かな環境で自分自身を見つめ直せたり、友人たちとの濃い関わりがあったり。特に、寮生活を通じて、人間関係はもちろん、生活全般、社会で生きていくためのたくさんの学びがあったように感じています。

全寮制が合う合わないもチャレンジして初めてわかります。どんな学校でも、最初は不安です。まずはオープンスクールで、学校の雰囲気を感じ、自分にとってプラスになると少しでも感じたら、ぜひチャレンジしてみたいと思います。



佐藤つぐみさん

寮生活がもたらした、親とのちょうど良い距離感

離れて暮らすことで、親との関係性にも変化がありました。以前は些細なことでもぶつかることもありましたが、月に一度の帰省がちょうど良い距離感となり、お互い落ち着いて対等に話せるようになりました。また、入学を決めた時に背中を押してくれたこと、そして入学後もずっと支え続けてくれたことに、とても感謝しています。

卒業を迎えて

ここまでの濃い人間関係の学びは 一生涯、ないかもしれない

若い時に家族以外の人と深く関わった経験は、必ず人生に活かされます。先生だけでなく、同級生や先輩、後輩と共に過ごす日々の中で、楽しいこともあれば、時にはぶつかることもある。すべて大切な経験です。お互いに全く違う環境で育った者同士が、相手を理解しようと努力し、折り合いのつけ方、適切な距離感を肌で学んでいく。これからの人生で、ここまでの濃い人間関係を学ぶ機会は、もうないかもしれませんよね。

また、家族と暮らさないことで、それまで当たり前感じていたことが、どれだけありがたかったのかを初めて知り、感謝の気持ちが自然と芽生えてきます。10代後半で、こうしたことに気づけるチャンスがあることは、お金に変え難い経験だと思っています。

「大変だ」と思えば大変に感じますが、「貴重な経験だ」と思えば、宝物になります。すべては捉え方次第。行動することで見えてくるものがたくさんあります。楽しく、一歩前へ進んでみてほしいと思っています。

入学に至るまで

何度でも訪れたいくなる 魅力的な学校

オープンスクールへは子どもが中学2年の頃から足を運び、私1人で行ったのも含めて5回ほど訪れました。コースが多く毎回楽しくて、何度でも行きたくなったんです。訪れる度に学校の雰囲気の良いさを肌で感じる事ができました。事務の方の丁寧な対応や先生方の優しい言葉がけからも、本当に親身になってくださっていることが伝わり、安心感が増していきました。とはいえ、子どもの気持ちはなかなか分らず心配もしましたが、機が熟すまで、彼のペースで答えが出るまでグッと待ちました。

寮生活

「くっそ楽しい！」

初めての帰省で彼から出た言葉

さまざまな選択肢がある中、「きっと環境を変えた方がいい」という親子の見解は一致し、入学を決めました。ただ、寮生活は未知の世界で、不安がなかったわけではありません。

最初の帰省の時にどんな反応が来るだろうかと思っていたら、車に乗ってドアをバンッと閉めた途端に「くっそ楽しい！」と開口一番。その発言を聞いて「うわ、良かった〜」と、涙が出るほど嬉しかったです。聞けば、むしろ寮から自宅に帰るのが寂しいぐらいだったみたいで……ひとまず、胸を撫でおろしました。

でも今になって当時のことを一緒に振り返って話してみると、入学して新しい環境に

慣れるまでいろいろな葛藤はあったようです。彼が頑張れた理由として、ひとつは本人が覚悟を決めて、ここに来たことが大きいと思います。そして何より、子どもが萎えそうな時に、さっと声をかけてくれたり、放っておいてくれたり、励ましてくれたり……。近くにいる先生方、寮母さんが親身になって寄り添ってくださったからだだと思います。

先生方の魅力

生徒のやる気と可能性を 引き出してくれる先生

中学の途中から授業に出ることが減り、学力も落ちていたと思いますが、こちらに入学してからは、メキメキ前向きに取り組むようになりました。学び直しも含めて参観日で垣間見たわかりやすく工夫された授業のおかげでと感じます。毎回のテスト結果を見て「この子はこんなに頑張るんだ！」と意欲の高さに驚いたものです。

また、「これやってみよう？」「あれに挑戦してみよう？」と、先生から活躍の場を与えてもらえたようです。彼の場合は、イベントの看板やパンフレットの表紙デザインを担当させてもらいました。きっと、それぞれのお子さんに合った形で可能性を引き出すように、「一人ひとりを丁寧に見てくださる学校」なのだと思います。

受験においても、さまざまな角度から手厚く支えてくださいました。時には鋭い言葉をかけてくれる先生もいれば、ポジティブな視点を示してくれる先生もいて、その両方のバランスが結果的に大きな成長を促してくれたと感じます。持ち上げるだけ

ではなく、改善点をしっかり伝えながらも、前向きな方向へ導いてくれる。そうした環境が、最後まで諦めずに取り組む力に繋がりました。

卒業を迎えて

さまざまな人たちとの出会いは 一生の宝物

情報にあふれた環境から離れ、友人とも濃密に過ごし、先生や職員の方々、先輩、後輩、これほど多くの人と身近に関わることができた時間は、大変貴重で、人生の中で大きな“財産”を頂けたように感じます。

子どもは、昼夜問わず3年間寄り添ってくださったユニークでフレンドリーな先生方を“身近な大人”としても、とても尊敬しています。この環境での出会いは、彼にとってきっと一生の宝物になると思います。

いつも自分の気持ちを 優先してくれることに感謝

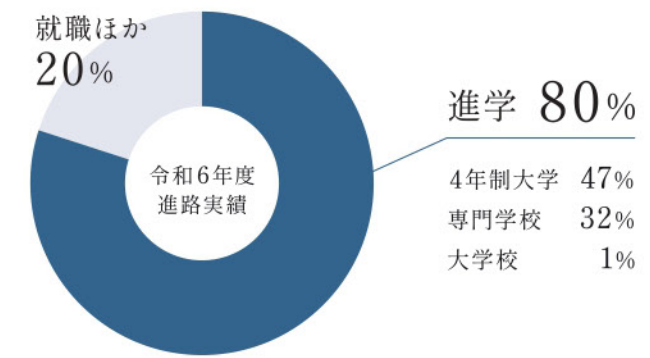


黒住龍彦さん

もう一つの高校と悩んでいた時も、急かされることなく「最終的には自分で決めなさい」と。自分のことを信頼してくれていると感じてありがたかったです。かと言って無関心というわけではなく、必要な時は惜しみなくサポートしてくれるので、高校卒業後の進路も自信を持って、自分の意思で決めることができました。

進路サポート

進路データ



進路先実績

4年制大学 約80校（過去5年間）

- 国公立
山口大学・北九州市立大学・福山市立大学・尾道市立大学・都留文科大学
- 私立
明治大学・立教大学・武蔵大学・東洋大学・多摩美術大学・関西大学・関西学院大学・近畿大学・龍谷大学・京都産業大学・甲南大学・京都外国語大学・関西外国語大学・帝京大学・麻布大学・東京情報大学・東洋学園大学・北京語言大学東京校・大阪芸術大学・大阪体育大学・関西福祉大学・大阪経済法科大学・森ノ宮医療大学・神戸常盤大学・流通科学大学・環太平洋大学・ノートルダム清心女子大学・岡山商科大学・就実大学・川崎医療福祉大学・美作大学・広島経済大学・福山大学・徳島文理大学・松山大学　ほか

- 関連校
岡山理科大学・倉敷芸術科学大学・吉備国際大学

短期大学（過去3年間）

大阪音楽大学短期大学部・香蘭女子短期大学・中国短期大学・神戸教育短期大学・西日本短期大学・比治山大学短期大学部　ほか

大学院（過去5年間）

岡山県農業大学校・広島県立農業技術大学校・中国職業能力開発大学校・香川県立農業大学校・京都府立林業大学校・日産京都自動車大学校　ほか

目標に合わせた個別対策で進路実現へ

本校では、生徒一人ひとりの希望や将来の目標に応じて、きめ細やかな進路指導を行っています。大学進学を目指す生徒には、「同抱ゼミ」や授業内での問題演習に加え、放課後や長期休暇中の特別講座、外部模試の活用などを通じて、着実に学力を高めていきます。また、推薦入試や就職試験に向けては、小論文・志望理由書の添削指導や模擬面接を丁寧に重ねることで、自信を持って本番に臨める力を育みます。さらに、担任や進路指導担当による定期的な個別面談を通して、進路の確認や学習・生活面でのアドバイスも行い、ご家庭と連携しながら一人ひとりの進路実現をしっかりと支えてまいります。

専門学校（過去3年間）

東京アニメ声優&eスポーツ専門学校・ECCコンピュータ専門学校・大阪リゾート&スポーツ専門学校・大阪鉄道専門学校・大阪電子専門学校・大原学園・辻調理師専門学校・京都栄養医療専門学校・京都動物専門学校・京都医療専門学校・日本調理製菓専門学校・神戸国際調理製菓専門学校・朝日医療大学校・中国デザイン専門学校・岡山ビジネスカレッジ・トリニティカレッジ広島医療福祉専門学校・広島コンピュータ専門学校・広島情報ITクリエイター専門学校・広島ビューティー&ブライダル専門学校・酔心調理製菓専門学校・代々木アニメーション学院　ほか

- 関連校
岡山理科大学専門学校・広島アニマルケア専門学校・玉野総合医療専門学校

就職（過去3年間）

国家公務員・坂東牧場・株式会社シートラクション・阪神ロジテム・富士発條株式会社・丸亀製麺・大一水産(明石市林崎漁港)・久美浜観光園・日本通運(株)・株式会社シンクラン・株式会社 AOS・大阪富士工業株式会社水島支店・株式会社グルメ杵屋・西日本旅客鉄道株式会社　ほか

※進路実績(進学先・就職先)の全データはWEBサイトでご確認いただけます。

留学（過去5年間）

パレットスクール(フィリピン)

関連大学・専門学校のご案内

入学金 全額免除	[学校法人加計学園] ・岡山理科大学(岡山県岡山市／愛媛県今治市) ・倉敷芸術科学大学(岡山県倉敷市)	・千葉科学大学(千葉県銚子市) ・岡山理科大学専門学校(岡山県岡山市) ・玉野総合医療専門学校(岡山県玉野市)	[学校法人英数学園] ・広島アニマルケア専門学校(広島県広島市)
入学金 半額免除	[学校法人順正学園] ・吉備国際大学(岡山県高梁市／岡山県岡山市／兵庫県南あわじ市) ・九州医療科学大学(宮崎県延岡市)	※学部・学科・コースの詳細、入学金や学費については、各学校のWEBサイトでご確認ください。	

昭和50年3月
自然豊かな吉備高原に保健・福祉・文化・教育の西日本における中心的役割を担う新しい都市づくりをめざす「吉備高原都市建設基本構想」が打ち出され、その中に全寮制高校の建設を計画

昭和63年5月
平成元年2月
平成元年11月
平成2年10月4日

岡山県総務部に高等教育整備対策室を設置
「全寮制高等学校の基本的な考え方」を発表
学校法人設立発起人会発足
学校法人吉備高原学園設立認可
吉備高原学園高等学校設置認可
初代理事長長野士郎(岡山県知事)就任
副理事長加計勉就任

平成3年4月1日
平成3年5月21日
平成8年11月12日
平成12年10月2日
平成20年11月21日
平成22年10月2日
平成24年11月12日
平成26年1月21日

吉備高原学園高等学校開校
初代学園長加計勉就任
初代校長三澤和昭就任
開学記念式典举行
第2代理事長石井正弘(岡山県知事)就任
創立10周年記念式典举行
第2代学園長加計役就任
第3代理事長伊原本隆太(岡山県知事)就任
大韓民国学校法人春泰学園
全南女子商業高等学校と教育交流協定締結

令和元年
令和2年10月3日
令和7年2月17日

空調設備の更新により全館に冷暖房を整備(創立30周年記念事業)
創立30周年記念式典举行
吉備中央町、吉備中央町教育委員会と包括連携協定を締結

学納金

入学時

入学金	100,000円
入寮費	200,000円
計	300,000円

令和8年度に予定している費用ですが、物価上昇等により変動する可能性があります。

授業料等

項目	月額	年額
授業料	38,000円	456,000円
施設設備費・教育充実費	10,000円	120,000円
寮費(食費・管理運営費)	55,000円	660,000円
計	103,000円	1,236,000円

- その他
入学時に購入:約180,000円(制服、体操服等・教材・情報機器)
年間の諸経費:約70,000円(進路指導関係・生徒会・PTA会費等・ICT推進費)
リース布団代金:約38,000円/年
修学旅行費用:約120,000円

優遇制度

本校独自の奨学金・減免制度

- 奨学制度 …… 1期入試(奨学制度)受験者のうち、成績優秀な若干名を奨学生とし、入学金半額免除、入寮費半額免除および、月額の寮費の半額を給付。※非課税世帯に限る。
- 兄弟姉妹同時在籍 減免制度 …… 入学金全額免除
- 卒業生の子弟妹 減免制度 …… 入学金半額免除

MESSAGE

教育は、人間形成を行う一歩、経験が個々の成長に繋がる。

学校法人 吉備高原学園 理事長
伊原本 隆太（岡山県知事）



本校は、岡山県が施設整備を行い、県と民間で構成する学校法人が運営する全国初の公私協力方式による全寮制の普通科高校として、平成3年4月に開校しました。本校の目指す教育は、寮生活による生徒同士、また生徒と教師の深い交わりによる全人教育と、他の普通科高校にはないコース学習による個性を尊重した教育です。

寮生活では、初めての経験に戸惑いもありますが、先生方や友達と寝食を共にし、幾多の困難を克服していく中で生まれる絆は、生涯を通じてのかけがえのない財産となるでしょう。また、2・3年生では、生徒の皆さん一人ひとりが個性や関心に応じてコースを選択し、より専門性の高い学びを通して自己の適性や能力を発見していくことができる機会を提供します。本校での3年間を通じて、自分自身の可能性を見つけ出し、友と切磋琢磨しながら、様々なことに積極的にチャレンジして、未来を開く、すばらしい人間に成長されることを願っています。

今後とも、本校の理念を貫き、さらなる発展と進化を目指してまいります。

就学支援金制度について

令和7年度入学生より、新たな制度に移行しています。令和8年度入学生に適用される制度については、文部科学省および岡山県総務学事課などから発表される最新の情報をご確認ください。

吉備中央町

- 小児医療費助成制度 …… 吉備中央町に住民登録のある18歳までの方。吉備中央町に申請することで、保険診療の自己負担分が助成されます。

※そのほかにも各種制度があります。制度の詳細については、本校事務室へお問い合わせいただくか、生徒募集要項をご覧ください。